

気仙沼大島の朝市が仮設店舗として復活 ～『大島農水産物直売所 島っこ市』～

【 宮城県気仙沼市浅根地区 】

名 称 : 大島農水産物直売所 島っこ市
所 在 地 : 宮城県気仙沼市浅根110-1
種 別 : 仮設店舗
延床面積 : 139㎡
入 居 者 : 農産物販売業、鮮魚販売業、惣菜販売業
区 画 数 : 1区画
建物構造 : 軽量鉄骨造 1階建て 1棟
事業開始 : 平成24年1月12日
完 成 : 平成24年4月 3日
供用開始 : 平成24年4月 3日

気仙沼大島は、宮城県北東部の気仙沼湾に位置し、東北最大級の有人離島である。島の北部にそびえる亀山からは全島が一望でき、その景色は「緑の真珠」と呼ばれる。

大島は、大震災の津波で島の海岸線沿いの多くの建物が被災した。

震災前に、大島・浦の浜で朝市（島っこ市）を運営していた事業者の建物も同様の被害を受けた。島っこ市は、平成15年3月から大島の地産地消を進める目的で始まった産直市で、地元の農家や漁師らでつくるグループが農産物や鮮魚などを販売してきた。気仙沼市は、この大島の名物朝市の復活に向けて、中小機構に仮施設整備を要望した。

仮施設は平成24年4月3日に完成し、週2回の島っこ市も再開された。

